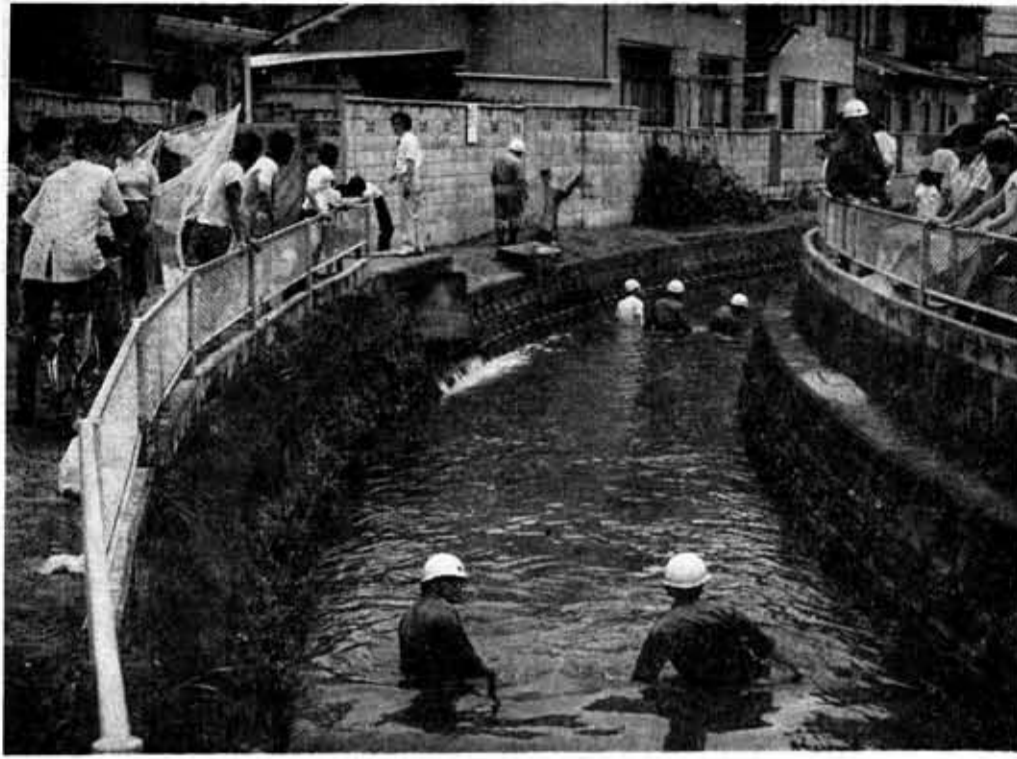


- 1 住みよいまちを力を合わせつくりましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよろこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すくれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをさげすまじょう



先月19日、洛西排水路での水難事故捜索現場

お母さんを悲しませないで

「カッ」と照りつける太陽。いよいよカッパシーズンの到来です。ここで気をつけなくてはならないのが子どもの水の事故。本市でも、先月の19日に、4歳の男の子が川に転落して水死するという痛ましい事故がありました。このような悲惨な事故を二度と繰り返さないために、ゆるみがちな気持ちを、ここでぐっと、ひきしめていただかねばなりません。

夏場に多発
これは、夏休みを含んだこの時期に多発する、子どもの悲惨な水の事故と交通事故を防止しようというのがねらいです。
本市では、日頃から、各小学校で婦交さんによる自転車の正しい乗り方などの指導や、また、今月十五日には、市内の河川、ため池などのパトロールを実施し、危険箇所をチェックし補修するなど、事故防止に力を注いでいます。

解放感と疲労が
小・中学生は夏休みの解放感と暑さによる心身の疲れから、子ども達の注意力も鈍りがちなうえに、お父さん、お母さんも暑さと疲労で、子どもへの注意がゆるみやすくなります。

ろそかになりがちです。ここで、全国的な子ども水の事故発生数のパターンをみてみますと、まず六月から八月の夏場がピークです。子どもの水の事故は、四季を問わず一年中発生していますが、この時期に限って言うならば、「水の犠牲者」は、同じ時期の交通事故死者を大きく上回っています。

加えますと、水の事故にあつた子ども達は、千二百二十一人もの多くにのぼっています。ところで犠牲者を年齢別にみると、五歳以下の幼児が二百九十五人と全体の五〇パーセントを占め、次に小学生の二百二十七人(三九パーセント)、中学生六十人(一パーセント)となっています。



見抜く用心深さがほしいのです。
保護者の注意事項
子どもを持つ家庭では、特に次の点に注意して、水の事故から守ってください。
◆幼児のひとり遊びは危険です。常に目を離さないように。
◆家の近くに、ため池や用水そう、溝などが危険な状態のまま放置されているときは、市、警察に連絡するか、所有・管理者に申し入れて、サクヤフタをしてもらう。
◆子どもたちだけで水遊びや水泳に行かせないようにし、必ず大人がついて行く。

大切な安全教育
子どもを水の事故から守るには、安全な場所での遊ばせることはもちろんですが、日頃からの家庭でのしつけと、安全教育が何よりも大切です。

「あぶないよ」とか「注意しなさい」といった抽象的なことばだけでは、子どもは、特に幼児の場合、自分の行動に結びつけて理解することはできません。親は常に子どもその身になって、「危険」を

もつ二度と……
先月十九日のような痛ましい事故を二度とくり返さないために、このようなことにお互いが注意し合うことが大切です。
そうしなければ、いつまでも、お母さんやお父さんを悲しませるような事故はなくなりません。

おとな(中学生以上) 500円(当日700円)
〔前売入場券発売所〕
◎向日市民会館(鞍輪場前)
◎かどや手芸店(阪急東向日駅前)
◎山口たばこ店(阪急西向日駅前)
◎西川時計店(国鉄向日町駅前)
〔お問い合わせ〕
向日市民会館 電話932-3166

増える子供の水の事故

ちょっとした油断が死を招く



本市では、先月十九日に子どもの痛ましい水難事故がありました。
この日、第4向日小学校南側の洛西排水路で、カメラとりをしていた近くの四歳の男の子が誤って転落。一緒にいた子ども達のしらせで付近の住民が捜索したが発見できず市に通報。消防署員ら十六人が出動して捜索にあたった結果、事故発生から約一時間後、同排水路の下流二百二十メートルのところで発見救出し、病院に運びましたが、手当のかいなくなくなったというものです。

不注意と油断から
子どもたちの水の事故はそのほとんどが、本人はもろろんのこと保護者のちょっとした油断や不注意によるもので、それがとりかえしのつかない事故につながっています。
たとえば防火用水に金網フェンスがしてあるからといって、安心ばかりもしておけません。事実、下の方に幼児がはって入るほどの小さな穴があいていた悲しい例もあります。

子どもを水の事故から守るには、安全な場所での遊ばせることはもちろんですが、日頃からの家庭でのしつけと、安全教育が何よりも大切です。

「あぶないよ」とか「注意しなさい」といった抽象的なことばだけでは、子どもは、特に幼児の場合、自分の行動に結びつけて理解することはできません。親は常に子どもその身になって、「危険」を

もつ二度と……
先月十九日のような痛ましい事故を二度とくり返さないために、このようなことにお互いが注意し合うことが大切です。
そうしなければ、いつまでも、お母さんやお父さんを悲しませるような事故はなくなりません。

おとな(中学生以上) 500円(当日700円)
〔前売入場券発売所〕
◎向日市民会館(鞍輪場前)
◎かどや手芸店(阪急東向日駅前)
◎山口たばこ店(阪急西向日駅前)
◎西川時計店(国鉄向日町駅前)
〔お問い合わせ〕
向日市民会館 電話932-3166

■前売入場券を発売しています! お早目にどうぞ■



ソビエト・アニメーション 映画祭

向日市民会館では、夏休み向け番組として、「ソビエト・アニメーション映画祭」を組みました。ソビエトアニメーションは、海外で数々の国際賞に輝き、各方面から注目を集めています。こどもからおとなまで十分に楽しめる作品がそろっていますので、ご期待ください。
【とき】7月23日(日)午前10時30分と午後2時の2回上映
【ところ】向日市民会館ホール
【上映作品】「くるみ割り人形」・「鳥」他7本
【入場料】前売券…こども…300円(当日500円)

おとな(中学生以上) 500円(当日700円)
〔前売入場券発売所〕
◎向日市民会館(鞍輪場前)
◎かどや手芸店(阪急東向日駅前)
◎山口たばこ店(阪急西向日駅前)
◎西川時計店(国鉄向日町駅前)
〔お問い合わせ〕
向日市民会館 電話932-3166